

第46回 全国育樹祭

いばらき 2023

誰かじゃない 僕が育てる 緑の日本

令和5年 茨城県 開催の記録





全国育樹祭とは

全国育樹祭は昭和52年から毎年秋季に行われている国民的な森林・緑の祭典です。天皇皇后両陛下がお手植えされ、成長した樹木に皇族殿下がお手入れされる育樹活動のシンボリックな「お手入れ行事」と、皇族殿下によるおことばや各種表彰などが行われる「式典行事」等を通じ、健全で活力ある森林を育て、次の世代に引き継ぐことの大切さを伝えています。



目次

目次	3
第46回全国育樹祭開催概要	4
大会テーマ等の紹介	6

お手入れ行事

お手入れ行事	7
記念育樹	13
歓迎アトラクション・会場の様子	15
お手入れ行事を支えていただいた皆さん	17

式典行事

プロローグ	20
秋篠宮皇嗣同妃両殿下 御入場	22
開会のことば・三旗入場	24
三旗掲揚・国歌斉唱	26
主催者あいさつ	27
歓迎のことば	29
秋篠宮皇嗣殿下のおことば	30
緑化等功労者の表彰	32
緑の贈呈	34
緑の少年団活動発表	36
メインテーマアトラクション	38
大会宣言	42
次期開催県あいさつ	43
閉会のことば	44
秋篠宮皇嗣同妃両殿下 御退場	45
エピローグ	46
おもてなし広場	50
式典行事を支えていただいた皆さん	54
会場内の県産材利用	66

懇談会

懇談会	68
-----	----

併催行事・記念行事

育林交流集会	72
全国緑の少年団活動発表大会	74
交流集会	76
森林・林業・環境機械展示実演会	77

開催までの歩みとその他記念行事

第46回全国育樹祭の開催までの歩み	80
「国民参加の森林づくり」シンポジウム	82
カウントダウンイベント	84

広報等の記録

ポスター・チラシ	86
PR 関連物品	87
配布物等	88
カウントダウンボード	90
弁当等	91
特集新聞	92

記録

記録	94
----	----

第46回全国育樹祭開催概要

【全国育樹祭の目的】

全国育樹祭は、継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発するため、全国植樹祭を開催したことのある都道府県において、昭和52年（1977年）から国土緑化推進機構との共催で行われています。

大会では、植樹祭において天皇皇后両陛下がお手植えされた樹木について皇族殿下によるお手入れを行うほか、皇族殿下によるおことばや各種表彰、参加者の育樹活動等の行事が催されます。

【開催の方針】

茨城県では、戦後植林された人工林が森林資源として充実し、本格的な利用期を迎えており、「伐って、使って、植えて、育てる」というサイクルを進めていくことが必要となっています。このため、川上から川下まで一体となって林業・木材産業の成長産業化に向けた取り組みを進めるとともに、森林湖沼環境税などを活用し、森林の持つ多面的な機能の維持・向上に努めているところです。

こうした取り組みの一層の推進を図るためには、筑波研究学園都市をはじめとする県内の多くの研究機関などに蓄積されている先端技術を活かしていくことが必要です。

「未来に繋がる新しい林業の姿を全国に発信する」という開催方針のもと、第46回全国育樹祭を開催します。

【基本コンセプト】

開催方針を踏まえた3つの「C」のコンセプトをもとに、コンパクトな育樹祭の開催を目標とします。

CHALLENGE [挑戦]

CHANGE [変革]

COOL [格好良さ]

【本県における全国緑化行事の歴史】

○第1回愛林日記念植樹

昭和9年（1934年）4月

茨城県筑波山麓 鬼ヶ作国有林

『全国緑化行事発祥の地』



○第27回全国植樹祭

昭和51年（1976年）5月23・24日

大子町 茨城県奥久慈憩いの森



昭和天皇によるお手植え

○第13回全国育樹祭

平成元年（1989年）10月29日

大子町 茨城県奥久慈憩いの森



皇太子殿下（現天皇陛下）によるお手入れ

○第56回全国植樹祭

平成17年（2005年）6月5日

潮来市 茨城県水郷県民の森



天皇陛下（現上皇陛下）によるお手植え

【主催】

茨城県、公益社団法人国土緑化推進機構

【開催日】

令和5年(2023年) 11月11日(土)・12日(日) の2日間

【開催概要】

①お手入れ行事

開催場所/茨城県水郷県民の森

(潮来市島須 3072-83)

開催日/令和5年11月11日(土)

内容/・秋篠宮皇嗣同妃両殿下による
天皇皇后両陛下お手植え木の
お手入れ(枝打ち・施肥)
・パネル御覧

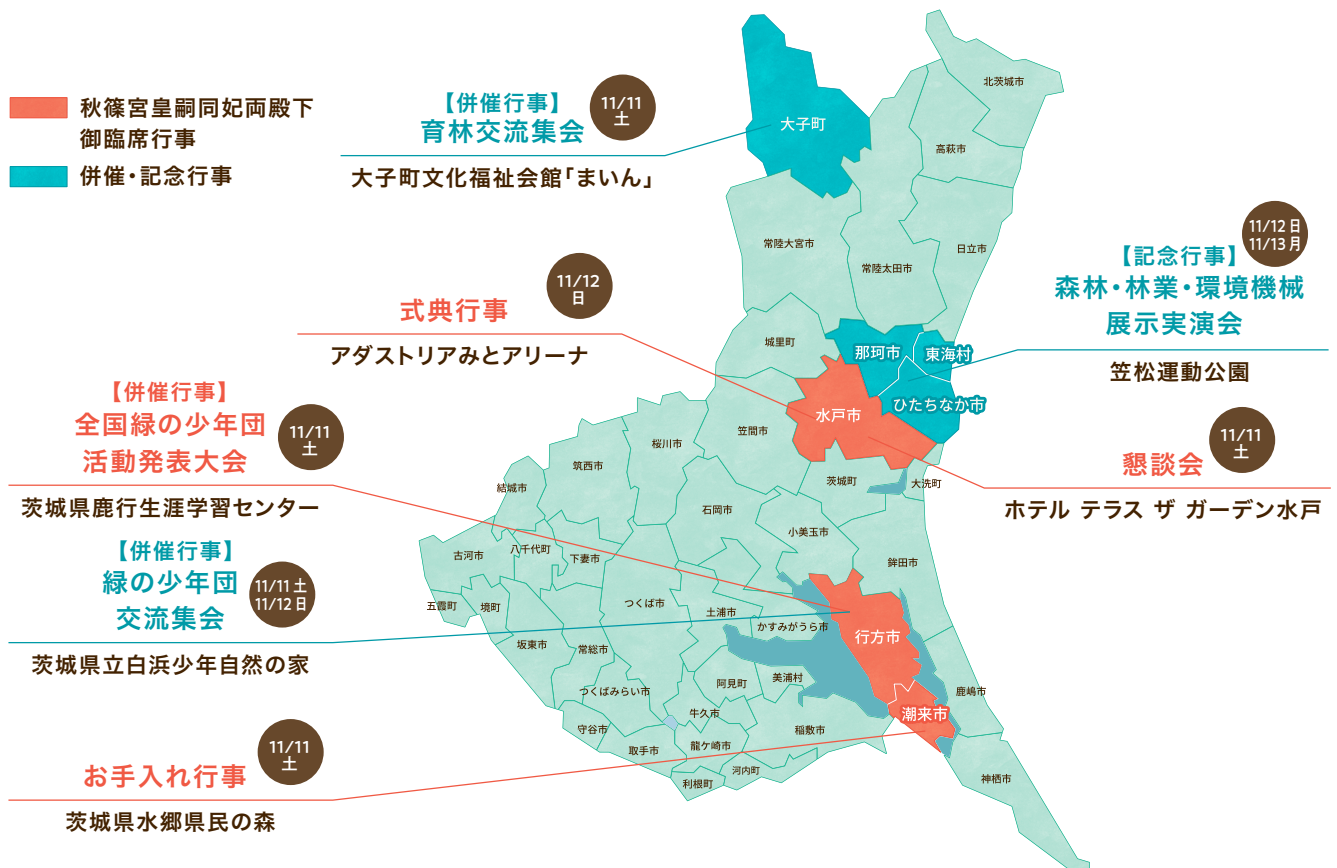
②式典行事

開催場所/アダストリアみとアリーナ

(水戸市緑町 2-3-10)

開催日/令和5年11月12日(日)

内容/・秋篠宮皇嗣殿下のおことば
・緑化等功労者の表彰
・メインテーマアトラクション
・大会宣言 など



大会テーマ等の紹介

大会テーマ

「誰かじゃない 僕が育てる 緑の日本」

作者 ^{ひのくち}樋之口 ^{なおふみ}尚史さん

茨城県立水戸第一高等学校附属中学校 3年（令和5年当時）

【制作意図】

植林やSDGsなど、環境保全への取り組みを「自分ごと」として捉え、積極的に参加していきたいという思いを形にしました。

※令和4年度 国土緑化運動・育樹運動標語 入選作品

ポスター原画

作者 ^{つるみ}鶴見 ^{あやか}彩夏さん

茨城県立結城第一高等学校 2年（令和5年当時）

【制作意図】

タイトル：地球緑化

緑豊かな美しい星がこれからも続いていくようにという思いを、植樹する宇宙飛行士の姿で表現しました。

※令和4年度 国土緑化運動・育樹運動
ポスター原画コンクール特選作品

